第6回ミツバチシンポジウム プログラム

開催日：2017年2月21日（火） 会場：福岡大学中央図書館1階多目的ホール

12:00~: **開場**

受付で、記名をお願いいたします。意見交換会ご出席の方は参加費をお支払いください

13:00~13:05: **開会あいさつ** 藍浩之（福岡大学 ミツバチ追跡解析システム研究チーム代表）

13:05~14:05: 長期野外実験でのネオニコチノイド系農薬および
有機リン系農薬の蜂群に及ぼす影響
山田敏郎（金沢大学名誉教授）

14:05~14:20: RFIDと高解像度ビデオ記録を用いたミツバチ行動自動追跡システムの開発
藍浩之、高橋伸弥、橋本浩二、前田佐嘉志、鶴田直之（福岡大学）

14:20~14:50: 尻振りダンス発現までのダンスコミュニケーションの解析
小林裕貴、田中聡至、牛島実佑、楠目晃大、目崇志、藍浩之
（福岡大学理学部地球圏科学）

14:50~15:05: ミツバチ行動自動追跡システムにおける画像処理技術の適用
高橋伸弥（福岡大学工学部電子情報）

15:05~15:15: **休憩**

15:15~15:45: セイヨウミツバチの自動計数システム
野口 凌, 磯川 悌次郎, 池野 英利, 峯本 俊文, 松井 伸之（兵庫県立大学電子情報）

15:45~16:15: ミツバチコロニーのエネルギー収支の季節変化-成長期と退行期の比較
吉田滯、大橋瑞江、木村敏文、岡田龍一、池野英利（兵庫県立大学環境人間）

16:15~16:30: ミツバチコロニーの成長と退行特性に関する数理モデル解析
甘中健一、池野英利、岡田龍一、木村敏文、大橋瑞江（兵庫県立大学環境人間）

16:30~17:10: ミツバチ雄の飛翔行動と脳内アミン
佐々木謙（玉川大学農学部生物資源）

17:10~17:25: 生物学と情報科学との融合の意義と今後への期待
鶴田直之（福岡大学工学部電子情報）

17:25~17:40: **総合討論**

18:00~19:30: **意見交換会(要事前登録)**
（フォレスト・シンポジウム会場と同じ建物1階、図書館入口を出て建物に沿って左にお進み下さい。ご不明の場合はシンポジウム・サポートスタッフにお伺いください）

なお、昼食は福岡大学内の食堂をご利用いただけます（第一食堂、フォレスト、文系センター棟16階スカイラウンジ、いずれも11時から営業しております）。